

「感性と省エネルギー」に関する研究会

2012年3月15日(木) 13:00~17:00
建築会館

日本建築学会
感性デザインシステム応用研究小委員会
情報システム技術委員会

「感性と省エネルギー」に関する研究会

震災における電力不足に伴い、省エネルギー化が再度話題となり、また近年、色々なセンサーを用いた測定技術が普及し、心理・生理・行動指標などから感性的な仕組みを考慮した情報システムが構築されつつある。今までの省エネルギー化は効率面からのアプローチであったが、それに加え、情報システムを用いて感性の観点から快適な環境をデザインすることによって、省エネルギーにつながるのではないかという視点から本研究会を開催する。本研究会では例えば、実空間や機器内に各種センサーを埋め込み、そのデータ処理をすることによって快適な情報環境を構築し、また、省エネルギー化方法についても実現を交えて紹介していく。

- 主催** : 情報システム技術委員会 感性デザインシステム応用研究小委員会
後援 : 日本感性工学会
日時 : 2012年3月15日(木) 13:00 ~ 17:00
会場 : 建築会館会議室(東京都港区芝5-26-20)

プログラム

総合司会: 林田 和人(早稲田大学)

■主旨説明

柴田 滝也(東京電機大学) 13:00~13:05

■主題解説

1. 省エネルギーCO2削減のための建築性能モニタリングによる見える化
馬郡 文平(東京大学) 13:05~13:45.....1~13
 2. ローコストモニタリング技術を活用したバイオクライマティックアクティビティの誘導
遠田 敦(東京理科大学) 13:45~14:25.....14~18
- 休憩
3. ICTを活用した環境制御による省エネ事例
平山 信彦(内田洋行) 14:40~15:20.....19~24
 4. Smart & GreenITy Building
塚田 敏彦(NTTファシリティーズ) 15:20~16:00.....25~32

■パネルディスカッション

司会: 猪里 孝司(大成建設) 16:00~16:50

■まとめ

加藤 俊一(中央大学) 16:50~17:00